

飛躍

H I Y A K U
第 409 号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2021年7月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

剣道部 男子団体 初の関東大会出場! ベスト16

剣道部 男子個人 片桐 俊君 東京都予選優勝! 関東大会出場! ベスト16

TOP*NEWS

剣道部 女子団体 4年連続関東大会出場!

男子バレーボール部 29年ぶり関東大会出場!

柔道部 男子団体 東京都予選会 第4位! 関東大会出場!



【剣道部】(左から)高橋君(3年)、諏訪君(3年)、伊豆本君(3年)、
片桐君((3年)個人でも出場!)、木村君(3年)、
泉君(3年)、大久保君(2年)



【剣道部】(後列左から)岡田さん(2年)、廣瀬さん(2年)
(前列左から)山下さん(3年)、長崎さん(3年)、
辻本さん(3年)、越智さん(3年)、網島さん(3年)



【男子バレーボール部】メンバー紹介はP3参照



【柔道部】(後列左から)新井君(3年)、山田君(3年)、藤田君(2年)
(前列左から)遠藤君(3年)、渡邊君(3年)、平川君(3年)、
稻山君(1年)

部・同好会活動報告

剣道部

第68回関東高等学校剣道大会出場

【男子団体】ベスト16

男子剣道部初の関東大会団体出場

男子剣道部にとって初の関東大会団体出場となりました。去年はコロナ禍でさまざまな大会が中止になり、大会に出られなかった先輩たちの思いを胸に頑張りました。

私が入学した時点では、男子剣道部は一度も関東大会に出場したことなく、私たちの代で出場し、優勝するんだという気持ちで日々稽古に励みました。その結果、部員全員の力で関東大会への切符を勝ち取ることができました。関東大会では2回戦神奈川県代表の希望ヶ丘高校に代表戦で勝利し、3回戦山梨県代表の甲府商業高校に0-1で惜しくも敗退しました。

関東大会ベスト16。この結果は部員だけの力ではなく、いろいろな方々の応援があってのことです。応援ありがとうございました。今後は部員一同、剣道そして学校生活に今よりも気を引き締めていきたいと思います。後輩たちには「関東、全国制覇」を目標に先生方を信じて、これからも厳しい稽古を頑張ってもらいたいです。今後も応援をよろしくお願いします。

【男子個人】ベスト16

初めての大舞台

3年9組 片桐 俊

私は今回、関東大会個人戦に出場することができました。日ごろから目標にしていた「一番」という言葉の通り、東京都の予選では優勝し関東大会に駒を進めることができたのはとても嬉しく思います。これまでの私は予選止まりしか経験したことがなく、本戦に出場できることは初めての経験でした。関東大会では残念ながら2回戦敗退となり、ベスト16という結果に終わりました。しかし、このような結果が残せたのも、顧問の先生方はじめ日々厳しい稽古を乗り越えてきた仲間たち、応援してくださったすべての方のおかげです。応援ありがとうございました。今までの稽古はとても厳しいものでしたが、改めて振り返ってみると、何一つ無駄なことはありませんでした。後輩たちには、仲間とのつながりを大切にし、先生方の教えを守り、今年度残した結果よりも良い結果を残してほしいと思います。今後も高輪台高校剣道部への応援をよろしくお願いします。

【女子団体】

4年連続4回目の関東大会

3年2組 辻本 青空

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で大会が一度も開催されませんでした。今年度は大会が開催されることが決まり、先輩たちの無念を晴らすために目標を高く掲げ、日々練習してきました。今年は今までとは試合形式が変わり戸惑う部分もありましたが、チーム全員で力を合わせ関東大会へ向けて準備を進めてきました。結果は1回戦で埼玉県の東京農大三高と対戦し2-0で負けてしまいました。チームとしては2回戦目、3回戦目などの先を見据えて考えすぎてしまったのが大きな敗因だと思います。3年生にとっては最後の関東大会でとても悔しい結果に終わってしまいましたが、高輪台剣道部が終わったわけではありません。後輩たちにはチームワークを大事に、自分たちが味わった悔しい気持ちを晴らしてほしいです。今後も剣道部は高い目標を掲げ、素直さ、謙虚さ、ひたむきさの精神で日々鍛錬していきたいと思います。これからも高輪台剣道部の応援をよろしくお願いします。

男子
バレー部

第75回関東高等学校男子バレー部大会出場

関東大会を通して

部長 3年8組 子吉 郁也

私たち男子バレー部は、6月3日に行われた第75回関東高等学校男子バレー部大会に出場し、1回戦敗退という結果になりました。今回の大会出場は、男子バレー部にとって29年ぶりということもあり、全員が慣れない中での大会となりました。私たちの最初に決めた目標が関東大会出場でした。その目標をしっかりと達成することができてよかったです。私がこの大会で改めて学んだのは、周りの人がいて活動ができるということです。審判の方々や大会の企画をしてくださった方々、お弁当を用意してくださった方など、他にも多くの方のおかげで大会を行うことができました。また日ごろから支えてくださる先生方、両親、応援してくださったすべての人々に感謝しています。ありがとうございました。今後の部活動でもこの気持ちを忘れないようにしたいです。この関東大会出場という結果に満足することなく、次の大会ではより良い結果を出せるように、チーム一丸となって頑張ります。

【ベンチメンバー】

3年 子吉 郁也、吉川 駿介、遠藤 祐磨、成田 吏央、森山 倫太郎

2年 諏訪 亘輝、倉持 翔乃介、川村 韶、久保田 虎ノ介、小林 春輝、仲嶋 大貴、菊池 直秀、高杉 隆生、松田 泰希

1年 竹田 直泰

柔道部

第69回関東高等学校柔道大会出場

【男子団体】

関東高等学校柔道大会 報告

柔道部主将 3年1組 新井 恒太

私たち男子柔道部は、5月5日に行われた関東高校柔道大会東京都予選会男子団体戦において第4位に入賞し、6月12日に山梨県甲府市で行われた関東高校柔道大会へ出場してきました。昨年度から大会の中止が続き、さらに今年度も7月に開催予定の全国大会である金鷲旗高校柔道大会の中止が発表され、3年生にとっては今大会が最後の大舞台となりました。結果は1回戦で埼玉県の武南高校に2-0で勝利し、続く2回戦で群馬県の常磐高校に0-3で負けてしまいました。大変悔しい結果となりましたが、選手全員が一丸となり、目標のために力を尽くして戦ったことは、部活動でしか得ることのできない貴重な経験だと感じました。次の大会は10月に行われる東京都学年別柔道大会となります。3年生として後輩たちを盛り上げながら、新たな目標に向けて柔道部一同邁進していくことを思っています。引き続き応援のほど、よろしくお願いします。

学年だより 中1

中等部に入學して初めての中間試験が終わりました。そして翌日の5月27日(木)に、スポーツ大会・キャリア教育が行われました。スポーツ大会では、ドッジボール・卓球・大縄跳び・インディアカ(男子)・ソフトバーボール(女子)が行われ、クラス一丸となって一生懸命に取り組んでいました。キャリア教育では、株式会社JTBの方からクイズを交えた仕事内容の紹介や将来の夢のこと、夢を叶えるための道筋など、中学校1年生にとって新たな知識を習得できるお話をいただきました。

スポーツ大会

A組 中村 凌飛

この前のスポーツ大会は、残念な結果だったけれど、中学校に入ってから初めての大きなイベントで、初めてみんなと一緒に協力して、何かを成し遂げたりすることで学んだことがあります。特に印象に残った大縄跳びでは、なかなか息が合わなかつたけれど、跳んだ回数を声に出して数えることで、団結しているのが感じられました。練習でなかなか息が合わなくても、みんなで1つの目標に向かうと必ず良い結果が出ることを学びました。



B組 田代 航己

先日スポーツ大会がありました。僕は少し運動が苦手だったので、皆と笑い、励ましながら、楽しく運動することができて、充実したスポーツ大会ができてよかったです。そこで、卓球は小学校のクラブで1年間練習していました。今年のスポーツ大会では、応援の声はあまり大きく出せなかったけれど、心の中で皆と応援できていたと思うと嬉しいです。



キャリア教育

A組 望月 奏慈

僕は授業を受ける前、不安なことがありました。それは、将来の職業をどうしようかということです。そして、授業が始まっています。電子黒板に「今から無理やり決める必要がない」という言葉が出た瞬間、僕はフッと安心しました。その後、新入社員の方からお話をうかがい、「何かの出来事によって将来が決まっている」ということを読み取ることができました。将来の決断に関わる出来事が訪れると思い、頑張ります。



B組 伊藤 愛恵

キャリア教育の授業では、特に新入社員の方の自己紹介&質問のところがとても役に立ったなと思いました。女性の新入社員の方は、声が大きく、はっきりと聞きやすく、「自分がなぜこの会社に入ったのか」など決めた根拠を私たちに伝えてくれて、とても心に残りました。男性の方は、あまり将来が決まっていなかったものの、大きくなるうちに夢が決まっていたということが記憶に残りました。このように、まだ将来がはっきり決まっていない私にとって、とても勉強になり、ためになる授業であったなと思いました。



学年だより 中2

先日行われたスポーツ大会について、作文を書いてもらつたので紹介します!

新しい友情

A組 北見 祐子

私は、この前行われた「スポーツ大会」で、クラスの友達から学んだことがあります。それは、「新しい友情」です。私たち2年生はスポーツ大会という行事に出るのが初めてであり、初めてづくしでした。その新しいことを2つ紹介します。

まず、1つ目は協力することです。私が入っていた2年A組女子チームの協力性は本当に良く、競技に対して誰一人最後まで諦めることなく、チーム全員が輝いていました。この協力性があり、だからこそ、他のチームが残した高記録も塗り替えることができました。

2つ目は、楽しさです。普段の学校生活では見られない無邪気な笑顔や明るい性格を見ることができ、自分自身も自然と笑顔が出ていました。この楽しさは競技中だけでなく、休憩時間もみんなテンションが高くて、面白い芸をして、みんな腹を抱えて笑っていました。こうして楽しくスポーツ大会の時間を過ごしました。この2つはスポーツ大会だけでなく、日々の学校生活にもつながっていると思いました。

今回のスポーツ大会を通してできた「新しい友情」は、とても貴重なものですから、これからもずっと大切にしていきたいです。

チームワークのスポーツ大会

B組 飯野 碧斗

今回のスポーツ大会はインディアカ、卓球、大縄、ドッジボールの4種目で行いました。

僕は卓球部なので、卓球だけは絶対に不名誉なことにはなりたくないと思っていました。5人と試合をしましたが、部活動の練習の成果もあり、全試合勝つことができました。大縄跳びも、日頃からやっている階段ダッシュのおかげで、軽くジャンプができる、一度もミスをしませんでした。

しかし、ドッジボールは負けてしまい、唇をかみしめるような悔しさを感じました。対戦相手に、強く正確にボールを投げる人が多くいたことには脱帽しました。ドッジボールの醍醐味は攻めてボールを当たり、ボールをつかんで守ったりすることですが、本当に大事なことは、パスを通して、チームワークで勝つことだということに気付きました。何よりもA組、B組ともに、笑顔があふれていて楽しそうに取り組んでいました。

次も楽しみながら頑張りたいです。



学年だより 中3

スポーツ大会

中間試験が終わった翌日の5月25日にスポーツ大会がありました。大接戦の末、B組が勝利しました。A組、B組ともに勝利にこだわってプレーする姿や、全力で応援する姿が見られました。今年度初めてのクラス行事だったので、スポーツを通して一段とクラスの団結力が強くなったように感じます。次回は11月、どんな戦いになるのか楽しみです。



キャリア教育

スポーツ大会のあとは、東日本旅客鉄道株式会社の方をお招きし、お話をいただきました。キャリア教育の後半には、「高輪ゲートウェイ駅でどんなイベントを開催したいか」をトピックにグループごとに話し合い、タブレットを使い発表をしました。普段何気なく利用している鉄道を裏側で支えている方から話を聞くことで、鉄道がより身近になったようです。



学年だより 高1

学年イベントの実施

学年目標である「一笑懸命」は、「笑顔で学校生活を送るためにメリハリをつけて充実した学校生活を送ろう」というメッセージが込められています。この学年目標を達成するために、「朝からそれ正解」と呼ばれるレクリエーションを実施、最終的には各クラスの意見を共有し学年目標を達成する意識を高めました。

「朝からそれ正解」は討論ゲームであり、答えのないお題に対して議論を交わし、一番納得する正解を決めるというレクリエーションです。

今回、級長会で出題したお題は【きから始まる壊れやすいものは?】でした。生徒たちの感想をご覧ください。

2組 幸徳 亮慶

私たち1年生は、「朝からそれ正解」というゲームをしました。そして私のクラスでは「黄身」と出ました。なぜ黄身になつたかというと、お題である「き」から始まる壊れやすいもので、さわるとすぐくずれ、壊れてしまうことや、殻を割る人が下手だと黄身がくずれてしまうからなどの意見のもと、1年2組は「黄身」になりました。

5組 小川 遥佳

5組は「金銭感覚」になりました。根本的な、壊れやすいを考えてみると、「傷ついた心」などはもども壊れているため、「金銭感覚」が妥当だという結論になりました。また主催する側としていろいろな不安がありましたが、いつも話さない子などと一緒に話し合い活動をし、またクラス全体での話し合いなども盛り上がって、楽しく行っていました。

8組 楠根 未空

8組の最終的な意見は「筋肉」になりました。それまでは「きゅうり」や「気持ち」「キットカット」の3つが主に話題に出されていましたが、皆さんか思ったより意見を出してくれて、制限時間内に終わらず、最終的には多数決で決めることになりました。普段あまり発言しない人が手を挙げたり、グループ内の話したことがない人と話すことができたりして、良い機会だったと思います! またやりたいです。

3組 福島 瑞那

私たちのクラスでは主に「気持ち」「絆」「黄身」の3つが出てきました。全員が楽しく意見を出し合い、「黄身」は壊れるものではなく割れるもの、「絆」は気持ちがあるからこそできるものであるという意見が出たため、最終的に「き」から始まる壊れやすいものは「気持ち」に決定しました。皆が積極的に意見を出し合ってくれて、とてもクラスの仲が深まったと思います。

7組 山下 卓文

私たち7組は今回の企画、「朝からそれ正解」での討論にて、誰もが持っていて、誰もが一度は痛みを感じたことがある、壊れている感じがするという理由から、「急所」が「き」から始まる壊れやすいものとして価値観を共有しました。また筋肉や絆などの身体的なことや身の回りのものが多く挙げられ、かなり順調に楽しめたと思います。

10組 森内 健史

6月7日のHR活動の時間で、「朝からそれ正解」というゲームをしました。お題である「き」から始まる壊れやすいものについてクラスでディスカッションをし、「絹ごし豆腐」となりました。理由は否定する所が全く見つからなかったからです。このゲームをしたことで、クラス内の親睦が深まり、より楽しい学校生活が送れるようになったと思います。

速報! 体育移動授業が行われました(1年6・7・8・9・10組)



学年だより 高2

今回は、学年目標とポスター・ポスターに込められた想いを紹介します!

学年目標「健康第一」

●学年委員長 川崎 美紅 ●副委員長 在國寺 康介・小林 春輝

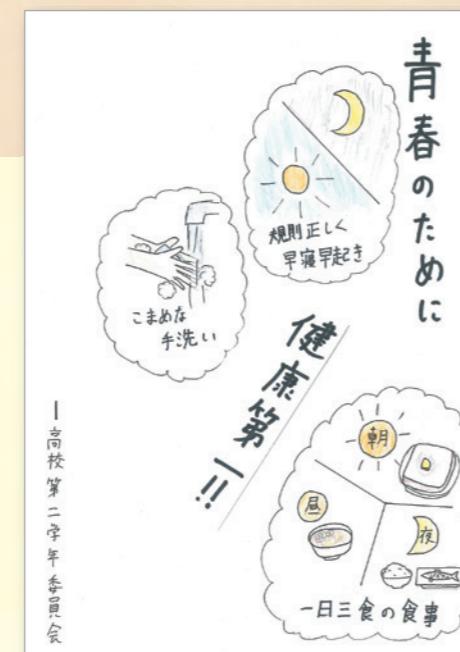
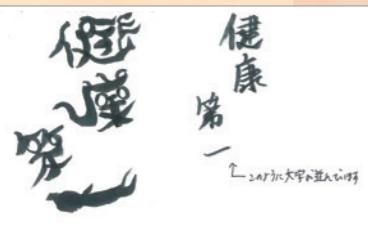
健康とは何か～ポスターに込められた想い～

5組 佐藤 寛之

「健康とは、完全な肉体的、精神的及び社会的福祉の状態であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。(世界保健機関(WHO)憲章より)」とあるが、本当の健康は違うと私は考える。健康とは、周囲の人(友達)と意見を交えた時に食い違うこと、将来の夢や目標がわからず思い悩むことだと思う。中には「夢や目標なんてないし、もうわからない」「あの人と意見が違いすぎて何をすればいいかわからない」という人がいるだろう。健康である。健康だから、周囲とぶつかり、思い悩む。進路のこと、勉強のこと、部活動のこと、恋愛のこと、家族のこと。今自分が抱えている問題を放棄して、目をそらすではなく、「自分」と向き合いながら進んでいく。だから悩む。思い悩むということは自分を広げることだ。今悩んだ経験や気持ちが将来への夢や目標へとつながる。大切な経験となるのだ。思い悩んだ分だけ己、自分自身が広がると思えばいい。悩まなかつたら悩まないでいいじゃないか。でも、悩みがない人間なんていらないと思う。もしも、悩みがない人がいるとしたらそれは自分と向き合っていないということではないだろうか。自分と向き合うから、悩むんだ。

この想いを込め色鮮やかな色がぶつかり合うデザインにした。その色一色、一色は自分であると同時に、人生の鮮やかさを表している。文字の所々に○がある。それは「眼」を表している。自分を見つめる真っすぐな“眼”、その眼が明日の希望や夢を見ている。また、特徴的なのが、文字の右端が先に伸びているという点だ。これは未来への広がり、自分、可能性の広がりを表現している。そして中央より少し右にある「一」の字は人間の力強さと自分を貫く気持ちを表している。

「健康第一」——今コロナ禍で体調に気を付けながら、健康の本質である「自分と向き合う」ことを大切に学校生活を送っていってほしい。さあ、この大事な高校2年生の1年間を己と向き合い、いっぱい悩み、進み歩もうではないか。悩んでもいい。自分、相手との葛藤があってもいい。その量だけ、自分が広がるのだから。



学年だより 高3

各クラスの代表からの意気込み

最高学年として新たにスタートを切り、前期中間試験にも真摯に取り組みました。クラスで過ごす当たり前の日常も、当たり前ではないことを痛感した昨年度。残された貴重な学校生活に向けて、各クラスの級長・副級長より意気込みを語ってもらいました。

上級生として

1組 諏訪 晟司

3年1組は個性が強く、活気のあるクラスです。去年は「蛋白質少年団」というクラス目標を掲げ、体は鍛えられました。しかし精神的には弱い部分が見られます。そのため今年は最高学年としての自覚を持ち、人の模範になれるようさまざまな行事に全員で取り組んでいきたいです。

人心収攬

2組 鈴木 日和大

最高学年になった今、目標の「人心収攬」という言葉からもあるように、多くの人の信頼を得て、みんなとより良いクラスを作れるように、級長としてるべき行動をとりたいと思います。

自覚

4組 藤田 幸樹

クラスの雰囲気をうまく生かして、効率よく活動しています。残り半年ほどしかない学校生活の中で、最高学年としての「自覚」を持ってクラスだけではなく、学年、学校をより良いものにしていけるように精いっぱい努めます。

気の配れる集団になりたい

3組 落合 良太

「身の回りのゴミを捨てるような人になってください」——この言葉はゴミだけではなく身の回りに気を配れるようになってほしい、という深澤先生の言葉です。この言葉通り、3組を、級長として身の回りに気を配れる人の集団にしていく所存です。

一人ひとりが思い出に残る日常づくりをめざす学級にする

5組 沼田 心花

私はこのクラスを、全員が思い出に残る日常を作れるようなクラスにしたいと考えています。新型コロナウイルス感染症の影響でたくさんのことが制限されてしまった2年間の日々を、少しでも取り戻すことができるよう、クラス皆でできることをしていきたいです。

今年も最高の7組で!

7組 杉原 碧

7組は個性豊かで癖が強いですが、男女ともに仲の良い賑やかなクラスです。昨年と同様に、一人ひとりの個性を大切にしながら、笑顔の絶えない明るく楽しいクラスにしたいと思っています。今年も7組らしく全力で楽しみたいです。

悔いのない一年間にしよう

8組 子吉 郁也

私は級長という立場になるのは初めてで、わからないことも多々あると思いますが、周りと協力し精いっぱい頑張りたいと思います。今年は特に限られた活動になるので、自分に何ができるかを考え行動できるようにしたいです。

歓を尽くした高校生活を送ろう

9組 福島 直樹

「自由」と、それを支える「責任」をしっかりと守り、皆で楽しめるクラスにしていきたいです。新型コロナウイルス感染症の影響でいろいろな制限がかかりますが、その中でも悔いの残らないように学校生活を送りたいです。

最後の一年を大切に

10組 大村 隼人

高校3年生になり高校生活が残りわずかとなりました。今年は昨年よりもいいクラスにするために、さまざまなことに目を向けて助け合い、このクラスでよかつたとみんなが思えるクラスにしていきたいです。



行事 予定

※予定が変更になる場合があります。

- 1日(木) 朝礼 短縮授業
 2日(金) 塾教員対象説明会
漢検(希望者)①
 4日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会②(中等部)
 10日(土) 後援会学年懇談会 後援会委員総会①
 11日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会①(高校)
 13日(火) 校医相談日④
 20日(火) 2時間まで授業
 夏期休暇前諸注意(3時間)・大掃除、HR(4時間) 5・6限カット
 22日(木) 海の日

July 7月

September 9月

- 10日(火) 一斉休暇(～13日)
 17日(火) 登校日(中2・3)
 18日(水) イングリッシュサマーキャンプ(中2・3:～20日)
 22日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会②(高校)
 23日(月) 夏期講習(中等部:～27日)
 24日(火) SSH科学体験学習旅行(高1SSHクラス)
 25日(水) 外部模試(高2希望者)
 29日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会③(中等部)
 31日(火) GTEC CORE受検日(中2・3)

August 8月

- 1日(水) 短縮授業 避難訓練
 2日(木) 朝礼 短縮授業
 2日(木)～7日(火) 高3研修旅行 特別時間割(4時間限授業)
 4日(土) 後援会委員総会②
 6日(月) 生徒による授業評価アンケート②
 7日(火) 校医相談日②
 8日(水) 専門医によるカウンセリング③
 高3生徒振替休日
 11日(土) 私学振興拡充第二支部大会(アリーナ)
 14日(火) 前期期末試験(中等部:～16日、高校:～17日)
 17日(金) 写生大会(中等部)
 18日(土) 生徒自宅学習日
 20日(月) 敬老の日
 東海大学オープンキャンパス(高2:湘南校舎)
 21日(火) 答案返却
 22日(水) 生徒自宅学習日(～24日)
 25日(土) 短縮授業 保護者会①
 保護者による学校評価アンケート
 28日(火) 第20回高校体育祭
 (さいたま総合グラウンド、雨天時は授業日)
 授業日(特別時間割:中等部)
 29日(水) 生徒自宅学習日

編集 後記

厚生労働省が発表した令和2年人口動態統計月報年計(概数)によると、令和2年の出生数は過去最少の84万832人で、前年より2万4407人の減少となった。新型コロナウィルス感染症の影響による「産み控え」の傾向が顕著に表れている。また、婚姻件数も525,490組と戦後最少を記録し、少子化の一層の進行が懸念される。少子化は、学校の生徒募集に大きな影響を及ぼす。幸い本校は、多くの生徒、保護者から選んでいただき、現在は多くの生徒が学校に通っている。まかり間違っても、12年後、15年後の学校に閑古鳥が鳴いて「コロナ禍の時に生まれた年代か…」とならないよう日々の教育改革に邁進していきたい。(う)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>